

森林環境譲与税に関する令和6年度決算状況表

(i) 市町村コード	都道府県名	市町村名	(ii) 事業区分	事業名	事業総額（千円）			(iii) 事業内容	実績	前年度 事業額 (あれば) (千円)	税導入の効果（総括）
					うち森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
222143	静岡県	藤枝市	②意向調査	森林経営管理制度に基づく意向調査（岡部）	5,390	5,390	0	令和2年度事前調査を実施した箇所において集約化が見込める地区を選定し、今後の森林の維持・管理に関する意向調査及び現地調査を実施。	意向調査及び現地調査実施面積 (19.26ha)	0	令和2年度のアンケート調査結果をもとに意向調査を行い森林所有者の集約化を図り、19.26haの現地調査をすることができた。 今後は、意向調査及び現地調査の結果に基づき、面的な整備が可能で効果的な森林環境改善が見込まれる区域において、景観面、防災面等様々な側面に目を向けた適正な森林整備を実施していく予定である。 また、残額は次年度以降の森林整備の費用に充当するため、基金に積み立てた。
222143	静岡県	藤枝市	③私有林整備	森林経営管理制度に基づく森林整備事業	11,297	11,297	0	森林経営管理制度に基づく意向調査及び現地調査の結果に基づき、集積計画策定地区において面的な整備が可能で効果的な森林環境改善が見込まれる区域において、景観面、防災面等様々な側面に目を向けた適正な森林整備を実施。	間伐面積 (9.24ha)	0	森林経営管理制度に基づく意向調査及び現地調査の結果に基づき、集積計画策定地区において面的な整備が可能で効果的な森林環境改善が見込まれる区域において、景観面、防災面等様々な側面に目を向けた適正な森林整備を実施した。今後も継続的に森林経営管理制度に基づく森林整備を実施していく。
222143	静岡県	藤枝市	③私有林整備	山地災害防止事業	15,576	15,576	0	台風等の自然災害に伴い道路や電線等のインフラ施設や市民の森等の憩いの場所に被害が出るのを未然に防ぐため、倒木の恐れがある立木の伐採及び周辺森林の間伐等の森林整備を実施。	間伐面積 (6.75ha)	0	藤枝市では台風等の自然災害により倒木・地滑り等による被害が相次いだ。その対策として山地災害防止を目的とした森林整備を市内数箇所で行った。今後は他の市内危険箇所を選定し、当事業を継続して行う予定である。 また、今年度も市内瀬戸ノ谷にある市民の森においても1.38haの間伐及び除伐を行った。当箇所は今後も継続して森林整備を行う予定である。 残額は、次年度以降の同事業に使用するため、基金に積み立てた。
222143	静岡県	藤枝市	①意向調査の準備作業	林地台帳地図更新業務委託	8,976	8,976	0	現在公園仮配置の状態である本市の林地台帳地図情報において、課税の地番図や航空写真のデータ等を活用し、より正確な地図情報に更新する。	実施面積 (35.34km ²)	0	森林所有者への意向調査を行う原典資料となる林地台帳の更新に寄与する林地地番図の整備を、藤枝市瀬戸ノ谷地区（35.34km ² ）で行った。 今後は藤枝市の他の地区において林地地番図の整備を行っていく予定である。
222143	静岡県	藤枝市	①意向調査の準備作業	森林保険	539	539	0	現在集積計画を立てた森林について市で管理を任された箇所を森林保険に加入する。	実施面積 (41.1km ²)	0	災害時における対応として保険を活用する。今後も集積計画を新規で作成した際に保険を更新する予定である。
222143	静岡県	藤枝市	①意向調査の準備作業	再造林奨励金	362	362	0	森林資源の造成及び水源のかん養、土砂流出当の災害の防止、公益的機能の維持を図るため、人工造林・下刈り・鳥獣害防止施設等整備を行う。	実施面積 (0.16km ²)	0	皆伐後の木材資源の持続性の確保や水源かん養、土砂流出防止という公益的機能を維持していくため瀬戸ノ谷地区で人工造林0.16ha、鳥獣被害防止施設等整備247m実施。 今後も引き続き藤枝市の他の地区において再造林の整備を行っていく予定である。
222143	静岡県	藤枝市	①基金積立（執行残額等）	基金積立	4,148	4,148	0	公共施設の建築・改修等の際に国産木材を活用するための財源として活用予定。		0	